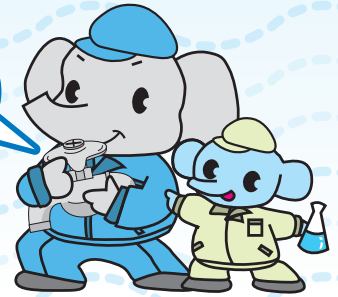


水道の泉

皆さんのおうちは大丈夫ですか？



水道豆知識 vol.27 〈クロスコネクション編〉

クロスコネクションとは、上水道の給水管とそれ以外の管(井戸水など)が直接連結されている状態のことをいいます。

また、バルブを設置して必要に応じて上水道と井戸水などを切り替えて使用する状態もクロスコネクションになります。

皆様のご家庭も、クロスコネクションしていないか確かめてみましょう。

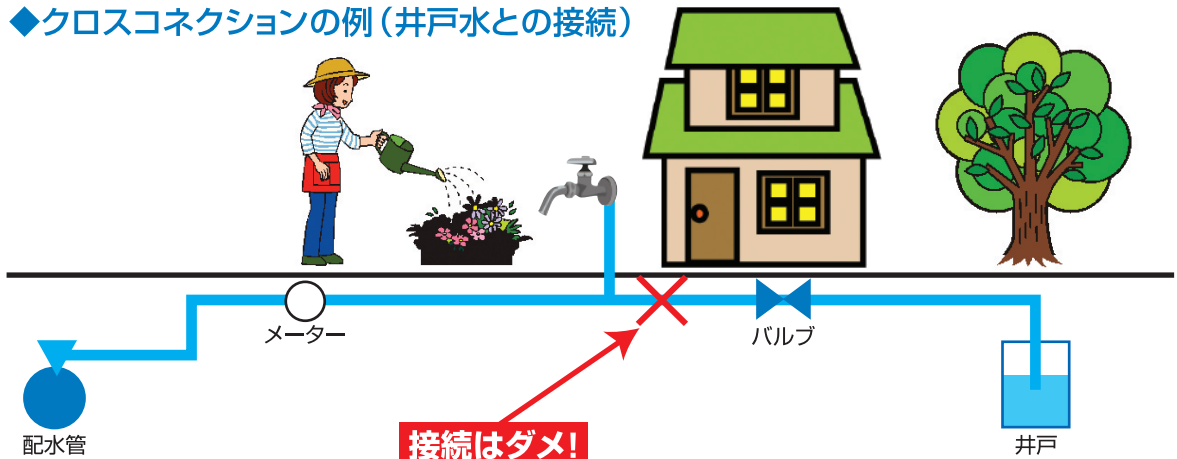


なぜクロスコネクションはダメなの？

上水道管と井戸水などの管が接続していると、バルブの故障・操作不良などによって井戸水が配水管に逆流するおそれがあります。

飲料に適さない水が配水管に逆流してしまった場合、重大な健康被害を広範囲に及ぼすおそれがあるため、水道法(第16条)で禁止されています。

◆クロスコネクションの例(井戸水との接続)



クロスコネクションになっている場合はどうすればいい？

愛知郡広域行政組合指定給水装置工事事業者に連絡し、上水道の管と井戸水などのほかの管との切り離し工事をしてください。

そのままにしておくと、バルブなどの故障や誤操作により、場合によれば水道水が井戸などに流れ込み、高額な水道料金をお支払いしていただくこととなります。

安心・安全な水道水を保つために、ひとりひとりがルールを守りましょう。



クロスコネクションの防止!

皆様のご家庭で水道水と井戸水など、ほかの水を使用されている場合は、各蛇口から出る水はどの水なのか確認してください。

また、増改築・修繕の場合に、誤って水道水とほかの管を接続しないように管理していただき、クロスコネクションの防止にご協力をお願いします。